

受理番号	陳情第5号	件名	対外的情報省と横田基地について意見書提出に
受理年月日	6.3.19		関する陳情
陳情者			

**【要旨】**

国に対し、対外的情報省を設立し、日米安保条約を戦後から今日に至る間、再検討を行い、都内にある米軍施設（横田基地を含む）を見直す必要があるとの意見書を提出するようお願いする次第です。

**【理由】**

第二次世界大戦が終結し、平和な時代が来ると世界の人々は思いましたが、その後も各地で、国家間の戦争、民族、宗教、資源争奪紛争等が勃発しています。歴史を振り返ると、フランスの著名な学者は著書で、人間の歴史4,000年のうち、平和は277年間で後の3,723年間、戦争はどこかで行われ、現在も続いていると著書で述べています。

国は混沌とする世界情勢を把握するために、対外的情報省を設立し、その過程で日米安保条約を再検討し、都内にある米軍施設（横田基地を含む）7か所の基地を見直す必要があると考え、国に意見書を提出するようお願いする次第です。

上記のとおり陳情いたします。